

教 育 委 員 会 会 議 録

1. 会 議 令和5年度 第14回更別村教育委員会議
2. 日 時 令和6年3月19日 (火)
開会 午後2時55分 閉会 午後3時52分
3. 場 所 更別村農村環境改善センター視聴覚研修室
4. 議 件 別紙のとおり
5. 出席者

| 委 員 会 構 成 | | | 説 明 者 | | |
|-----------|-------|--------------------------------|--------|------|---------------------------------|
| 役 職 名 | 氏 名 | 備 考 | 職 名 | 氏 名 | 備 考 |
| 教育長 | 細川 徹 | <input type="checkbox"/> 出席・欠席 | 教育次長 | 伊東秀行 | <input type="checkbox"/> 出席・欠席 |
| 教育長代理 | 佐藤正範 | <input type="checkbox"/> 出席・欠席 | 所 長 | 小林浩二 | <input type="checkbox"/> 出席・欠席 |
| 教育委員 | 本間靖人 | <input type="checkbox"/> 出席・欠席 | 指導参事 | 西田茂生 | 出席・ <input type="checkbox"/> 欠席 |
| 教育委員 | 寺井麻利子 | <input type="checkbox"/> 出席・欠席 | 主 幹 | 道券龍二 | <input type="checkbox"/> 出席・欠席 |
| 教育委員 | 神成奈美恵 | <input type="checkbox"/> 出席・欠席 | 学校教育係長 | 大塚貴史 | <input type="checkbox"/> 出席・欠席 |
| | | | 社会教育係長 | 相澤 慧 | <input type="checkbox"/> 出席・欠席 |

会 議 録

教 育 長 それでは只今から、令和5年度第14回更別村教育委員会議を進めて参ります。まずはじめに日程第1、会期の決定についてお諮りいたします。会期につきましては、本日1日限りとすることよろしいでしょうか？

(「はい」の声あり。)

教 育 長 では、よろしくお願い致します。

日程第2、諸般の報告について、1. 幼稚園、小中学校の学年末・学年始休業について説明をお願い致します。

伊東次長 (1. 幼稚園、小中学校の学年末・学年始休業について説明をする。)

教 育 長 只今、幼稚園、小中学校の学年末・学年始休業についての説明がございました。本件について確認、ご質問等があれば、よろしくお願い致します。

(「ありません。」の声あり)

教 育 長 なければ次に移りたいと思います。2. 令和6年度各種職員の採用について説明をお願い致します。

伊東次長 (2. 令和6年度各種職員の採用について説明をする。)

小林所長 すみません。議案の一部訂正をお願いします。給食補助業務員の任用期間が「60日」と記載がありますが、「103日」の誤りですので訂正をお願い致します。

教 育 長 それでは説明のありました議案の訂正をお願い致します。また、令和6年度各種職員の採用についての説明がございました。本件について確認、ご質問等があれば、よろしくお願い致します。

(「ありません。」の声あり)

教 育 長 なければ次に移りたいと思います。日程第3、議案第1号 更別村教育委員会職員人事の承認について説明をお願い致します。

伊東次長 (議案第1号 更別村教育委員会職員人事の承認について説明をする。)

教 育 長 只今、議案第1号 更別村教育委員会職員人事の承認について説明がありました。本件についてご意見等ありませんか？

(「ありません」の声あり。)

教 育 長 それではお諮り致します。議案第1号 更別村教育委員会職員人事の承認につきましては、原案のとおり承認することとしてよろしいですか？

(「はい。」との声あり。)

教 育 長 それでは議案第1号 更別村教育委員会職員人事の承認については提案のとおり

り承認することと致します。

教 育 長 それでは次に日程第4 その他に移りたいと思います。まずはじめに「1 令和6年度更別村教育委員会議開催予定」について説明をお願い致します。

伊東次長 (1 更別村教育委員会議開催予定について説明をする。)

教 育 長 只今、更別村教育委員会議開催予定について説明がありました。本件についてご意見等ありませんか？

(「ありません」の声あり。)

教 育 長 それではスケジュールの確保等よろしくお願い致します。

次に次回会議日程について説明をお願い致します。

伊東次長 次回の会議日程の説明をする前に、先般開催されました第1回更別村議会定例会で出されました教育委員会関連の質問等についてお話しをさせていただきます。

まずは給食センター関連の項目からご説明申し上げます。

小林所長 まず1点目としましては、今回、給食センターの設置条例の改正について提案をしており、内容につきましては教育委員会議でも説明をさせていただきましたが、条例の中に場合により給食費の免除を行う旨の条文を入れております。前回の教育委員会議の中で規則及び要綱の改正を行っておりますが、その中の給食費の徴収規則の中にも場合によっては免除しますという条文を入れております。

質問があったのは教育委員会が特に必要と認めた場合とあるが想定しているものがあるのかという質問がありました。これは給食費の無償化事業をこの免除規定に当てはめることを想定していますと説明をしております。現時点ではそれ以外には考えてはいないと回答しています。

2点目は、条例設置の提案理由に給食費の免除規定を設けると入れたのですが、最終的に給食費を免除するのは教育委員会の中で決めているので、議会の提案理由の中にあえて入れる必要あるのかとの質問を受けました。今回、公会計化にすることによって元々あった条文で、学校長が給食費を取りまとめ、毎月給食センターに納めるとなっていたものを削って、全く違う免除する規定の条文を同じ条に入れたので、あえて載せたと説明をして納得していただきました。給食センター関連の質問は以上となります。

教育委員会関係の質問は、質問の内容については私の方から説明し、回答内容は伊東次長から説明を行います。

まずは、毎年更別農業高等学校へ様々な助成金を支出しているが、今回の予算から道外からの生徒募集を行うための費用を追加助成することとしたと説明した

のですが、そうすると今の寮も古くなってきているので、寮の利用の考え方について質問がありました。

伊東次長 現在、土日の寮が利用できないか、高校の方で道教委へ働きかけと協議を行っていただいております。

小林所長 中学生の海外研修について、具体的な内容を説明してほしいとのことでしたので対象生徒と人数について次長から説明を行いました。再質問で、飛び出せワールドという名称だが、令和6年度は代替事業で沖縄で行うとしているが、色々な情勢で心配するのはわかるが不安は100%拭えないので、今後外国に行くことに対しての考え方はどうなんですかとの質問と、沖縄で行うとの説明だったが旅行会社からの提案なのか、別の誰かが考えたのかとの質問、また予定人数を15名と説明だったが、希望者が多かった場合どうするのか、負担区分や旅行期間についての質問がされました。

伊東次長 今後海外へ行く考えにつきましては、今年度は代替事業として実施し、海外に出られる状況になれば海外での事業を検討しますと回答しております。飛び出せワールド事業を海外で実施することを諦めたわけではないと話をしております。旅行日程につきましては3泊4日の日程で、事業内容につきましては旅行会社からの提案ではなく、事務局の方で代替事業になり得る内容について調査し、沖縄県で国際交流事業を行っているものを見つけ、村としてその事業を実施していきたいと説明しました。あと費用負担につきましては、費用の2/3を補助し、残りの額を本人負担ということとし、要保護家庭への負担額減額については今のところ考えておりませんと回答しました。また、参加者が予定人数を超える場合の対応としては補正予算にて対応しますと回答しております。

小林所長 次に、体育施設が今年度から指定管理者による管理となったが、この予算に対して、5年間の契約に対して毎年契約金額が決まっているんですが、その予算額が予算書上、別の金額になっているとの指摘がありました。それは柔剣道場の予算に対してだったんですが、金額の差異が約40万円ほどありまして、その差はなんだとの質問でした。

伊東次長 その部分に関しては、改善センターと柔剣道場が廊下でつながっており、改善センターの管理業務員が夜間の管理を一部になっているため、その分を面積按分等をして柔剣道場の委託料として含んだ形で予算書上掲載されているため、5年間の指定管理委託料と金額が違うのではないかと指摘を受けました。指定管理のみの金額については変更なく、廊下部分の管理を行うための、改善センター管

理業務員の人件費が上がっていると説明をしました。

小林所長 単純に言うと、金額が多いんじゃないかといわれている方は、指定管理以外の別の管理委託料が込みで掲載されている部分があったということです。指定管理の部分の金額は上がっていませんということです。

次に、新年度、更別小学校のグラウンドに土を入れる工事の予算を組んでいるのですが、グラウンド管理を行う用務員の委託料について、土を入れる期間は当然グラウンドに入れないのに、用務員の委託料が増えているのはなぜだとの質問がありました。

伊東次長 こちらについては元々用務員の業務時間を令和5年度予算時に8時間を7時間に短くし、その他にグラウンドの管理分として別の委託を行うこととしておりました。ですがグラウンド管理がうまくいかなかったため、用務員の時間を元の8時間に戻して、それにプラスして週2回グラウンド管理用の職員を用務員を委託した会社をお願いして、用務員と一緒に管理してもらう体制を図るため金額が増額となっております。その他、用務員単価も増額となっております。

小林所長 次の質問です。こども夢基金事業の部分で毎年50万円計上しておりますが、令和4年度不足していたと思うんだけど、予算が50万円だと大会派遣等増えているので予算的に厳しいのではないかと、最初から100万円見たらいいのではないかとこの質問が出ております。その辺の増額の考え方を問われました。

伊東次長 大会派遣につきましては別の予算で計上しており、大会派遣でのこども夢基金は使わない形になっています。今のところ増額の予定はありませんと回答しております。議員からはどちらかという前向きな意見で、夢基金は使わないのであれば基金に戻せばいいし、余裕を持った予算でもいいのではないかとこの提案だったので、支出の状況を見て今後必要であれば増額について検討しますと回答しております。

小林所長 次に来年度、令和6年度に小中学校に電子錠を設置するということで予算を組んでいますが、防犯カメラの方が有効ではないかという提案がされました。その辺の検討状況について教えてほしいという質問です。

伊東次長 防犯カメラの設置については検討しておりませんが、電子錠設置の他、防犯対策は引き続き努めていきますと回答しております。

小林所長 次の質問で、学校で出される宿題の話なんですけど、現在紙で宿題を出して、取りまとめて、添削しているのは大変なんじゃないか、中札内村は月額で宿題を

作るソフト、デジタル化していて有効な手段なので、今後のデジタル化についてどのように考えているか、メリットがたくさんあるので検討してほしいとの質問がありました。

伊東次長 このことにつきましては検討しますと回答しております。また、現在パソコンの通常の持ち帰りは行っておりませんので、普段から持ち帰りをすることになれば導入活用できることとなりますので今後検討してまいりますと回答しております。

小林所長 次は教育委員会はある程度関係する質問で、更別幼稚園に入園する園児が2名で、対してどんぐり保育園の入園者が19名、このような状況なので合併の考え方はどうなんだという質問があったのですが、直接の設置の管轄が子育て応援課長と村長が回答しております。回答としては保護者等への対応も行い現在の体制としているので検討するという回答にはならなかったです。

次に少年団の大会助成について、現在3分の2を助成しています大会に参加する経費、宿泊代とか大会参加費などですが、その他に助成金に上限額を設けています。意見として色々な要件を設けるのではなく上限をなくすなど、教育委員会も申請する側も手間が省けるのではないかと、以前もその話があって要綱の整理をしてはとの意見があり、どの様な要綱にしたのかとの質問がありました。

伊東次長 この助成要綱の改正については検討しておりませんでした。今後中身を精査しながら検討していきたいと回答させていただきました。

小林所長 質問としては次が最後になるのですが、スケートリンクの話です。今まで村内スケート大会と小学生のスケート大会と併せて開催してきたのですが、学校としては学校行事として実施していたのですが、新年度から学校行事としてのスケート大会は行わない方向になったそうなんです。そういう状況なのに学校にリンクをわざわざ作ってやっていくのかと、村民リンクに行けばいいんじゃないかと、学校行事で大会をやらないのに小学校にリンク造成の費用を組むのかという話が出ました。併せて更別小学校のリンク小屋の電気が落ちやすいという話も出され、どのように解決するのかという意見が2件出されています。

伊東次長 グラウンドのリンクに関しては、習熟度であまり滑れない児童とか練習する場所になっていますし、授業としても使用しているので引き続きグラウンドに造成していきたいと話しています。また、リンク小屋の電気が落ちやすいという意見につきましては、行政区懇談会でも出されておりましたが、新年度の予算に間に合いませんでしたので、今のところは発電機等で対応しますと回答したのですが、

リンクを今後も整備したいのであればしっかり整備したらいいのではないかとの話がありましたので、新年度補正等で改修するなり検討すると話はさせていただきます。

小林所長　この件については何回かやり取りがあつて、議員が言いたいのは学校行事としての大会は辞めるイコール、スケートに力（ちから）を入れないというとらえ方になったように思われたのかなど。スケートに力を入れないのになんでリンクを学校に作るんだという話が何回かやり取りがありました。費用対効果もないのではないか、学校のリンク造成約130万円計上されていたんで考え方にズレがある、十分に関係者と話をし、今後のどのようにリンクを使っていくのかちゃんと整理をしてほしいという話で終わっております。質疑応答については以上となります。

伊東次長　議会の最後に皆様にお配りしておりますが、新年度予算に関しては決議されておりますが、議会から付帯決議が全議員から出されました。

まずはグラウンド改修についてです。私の方ですべて説明をしております、それは私の不備だと思っております。こちらについて小学校のグラウンド改修での説明が不明瞭であり、実体的実施内容、時期等しっかりPTA会合等で説明責任を果たすとともに、グラウンド整備費用、用務員業務費用を含めしっかり精査され実施することとされております。

次に飛び出せワールド事業です。こちらについても私の方で説明をしたところですが、以前の全員協議会の説明では安全性が確保され且つ受入れ態勢が整っている国を選定していくことと近隣町村が実施している事業との協調・連携を含め検討することとなっていた。コロナ感染症5類移行により改めて事業提案がなされたが、懸念されるのは参加人員、費用負担のあり方について義務教育上、生徒間格差の助長につながることはないのか。近隣町村ではすでにシンガポール研修を実施していることなどを勘案すると安全性の確保という説明では事足りるものではない。実施にあたっての募集人員規模、費用負担について慎重な判断と共に公正なものとするよう努めることという内容の付帯決議が出されております。

こちらについては海外で行えないことについても飛び出せワールド推進委員会でもお話しをさせていただきましたし、教育委員会の中でも説明させていただいて、教育委員の方からもご了解いただいた所ではありましたが、議会からこのような付帯決議が出されたということで、私の説明が悪かったところで反省するところでございます。事務局からは以上となります。

教育長 只今、第1回更別村議会定例会で出されました教育委員会関連の質問等の説明がありました。本件についてご意見等ありませんか？

佐藤代理 先ほど飛び出せワールドの参加者について、所得に関係なく希望する生徒が参加していただけると良いと考えています。

伊東次長 社会教育活動のため低所得者に対しての費用負担の軽減は考えておりませんが、費用の3分の2を村で補助し実施することとしております。また希望者が今回予算上15名を想定し計上しておりますが、希望者が多い場合、6月補正にて対応したいと考えております。

教育長 飛び出せワールド事業に関しては、推進委員会の中でシンガポールの語学留学について、ハードルが高いという意見や、新型コロナウイルスが落ち着いたとはいえ海外に派遣することは時期尚早との意見もあり、事務局内で検討し、今年度に関しては代替事業として沖縄で実施している内容にて実施することで推進委員会や教育委員会議でお話しをしたところです。また、海外への派遣については令和8年度実施に向けて十分検討していきたいと思っております。

また、グラウンドの整備につきましては、子供たちの影響や周辺への影響のない範囲で除草作業を行った上で良いグラウンドにしていきたいと考えております。

スケート関連ですが、村内スケート大会を任意参加にしてしまうと少年団に入っている子しか出なくなり、極端に少なくなるのではないかと懸念されていますが、校長に現状を確認したところ、スケートが嫌で当日欠席する児童が5人程度いるとのことで、その子に無理矢理授業だから出てとか、保護者からも義務的に全員参加というのはやめてほしいとの意見もあり、今回より任意参加とすることにしたと報告を受けております。但し、参加に対してはスケート授業の集大成としてできるだけ参加を促し、極端に参加者が少なくなることにならないようにしていきたいとのことでした。あと各学校のリンクについてですが、学校としては引き続き学校リンクは確保していきたいと考えており、次年度以降もスケート授業に力を入れていきたいと考えております。

委員さんから何かありませんか？

本間委員 スケートリンクの件ですが、子供たちのことを考えたら冬季のスポーツということでスキーやスケートになると思うが、更別の場合スキー場がないのでスケートになると思います。あと、保護者としてリンクを造成していた経験でいうと、リンクを作らなくなると、作れるノウハウの伝承が切れてしまうのかなど。温暖化の影響で作れなくなってしまうかもしれませんが、保護者には負担をかけてし

まいですが、リンクは作った方がいいと思います。更小は更小で作り方があるようですし、上更小にもノウハウがありますので伝承の意味も込めてリンク造成を続けてほしいと考えています。

教育長 他何かございませんか？

神成委員 リンクの件で、この間PTAの会合に参加して、夏休みと冬休みの日数が変更になり、冬休みが5日間通常より減るということになると、スケート授業は影響あるのですか？

教育長 スケート授業は例年どおり行くと聞いております。7時間から8時間。

神成委員 スケートに出たくないという子はその時間は苦痛なんですよ。大会はないけど授業はあるというのはどうなんだろうと思って。

教育長 体育授業の位置付けとしてスケートを実施している場合は行うことになります。少年団に入っている子とそうでない子と力の差が出やすいもので、教える側もバランスを見ながら教えることになり、難しいと思います。

神成委員 スケートが苦痛だというのであれば、授業もなくしてしまえばいいのかなと感じています。

寺井委員 スケート授業に関しては更別村の伝統なんですよ。でもやっぱり転入されてきた保護者は、スケートシーズンに用具を調達することから苦勞するんですよ。子供の成長によっても用意するものが違うので。更別以外から来た人は大変な思いをされているのかなと思って。

本間委員 体育の授業に関してですが、スケートの大会がないなら授業を行わなくていいという考えで行くと、自分の経験だと水泳がとても嫌いで、水泳なんてなくてもいいと思っていた方で、授業だから仕方なくやっていたんですが、じゃあ嫌だけど授業をするというのはどう考えればいいのかちょっと難しいなと感じていました。

小林所長 断言できないのですが、学習指導要綱の中には水泳授業は明記されていたはずなんです。それは普段泳げる泳げない関係なく、不測の事態に備えるため身を守るためだったと思います。スケートとかスキーに関しては地域の特性を活かしたスポーツとして実施していたと思います。なので水泳と違い、スキーとかスケートを行うというはっきりとした明記されたものはないと思います。

本間委員 水泳は必修なんですよ。わかりました、ありがとうございます。

教育長 他に何かございませんか？

(「ありません」の声あり。)

教 育 長 なければ、更別村議会第1回定例会で出された内容について説明を終わります。
次に次回の会議日程について説明をお願いします。

伊東次長 次回の会議につきましては4月12日金曜日に場所を農村環境改善センターに
て開催したいと考えております。

教 育 長 会議開催の日程についてよろしいですか？
 （「はい」の声あり。）

教 育 長 それでは、本日用意致しました案件はこれで全て終了致しました。これをもち
まして、令和5年度第14回更別村教育委員会議を終了致します。ご苦労様でござ
いました。